

## NY マーケットレポート (2017年6月23日)

NY 市場では、21 時 30 分発表のカナダ消費者物価指数が、前月比、前年比共に年初来の最低値を更新したことで、カナダドル/円が約 50 銭下落する動きを見せた。ドル/円は序盤に買い戻され 111.17 円から 111.34 円まで小幅に上昇した。23 時発表の米新築住宅販売件数が市場予想を上回る結果となったことで、株式市場がプラス圏へ推移したが、ドル/円の反応は限定的だった。

メスター・クリーブランド連銀総裁や、ブラッド・セントルイス連銀総裁の発言があったが、週末ということもあり動きの乏しい展開となり、狭いレンジでもみ合う展開となった。

一方、ユーロドルが、ドラギ ECB 総裁の景気拡大期待と、緩和継続を示唆する発言を受けて 1.120 ドルを超える上昇を見せると、ユーロ/円も 124.29 円から 124.71 円まで上昇した。

### 2017年6月23日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.29	111.43	111.22
EUR/JPY	124.38	124.43	124.02
GBP/JPY	141.66	141.88	141.02
AUD/JPY	84.27	84.34	83.88
EUR/USD	1.1176	1.1180	1.1145

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.30	111.16
EUR/JPY	124.45	124.16
GBP/JPY	141.74	141.47
AUD/JPY	84.33	84.11
EUR/USD	1.1188	1.1162

\* 東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.29	111.34	111.16
EUR/JPY	124.62	124.71	124.28
GBP/JPY	141.57	141.80	141.32
AUD/JPY	84.24	84.33	84.13
NZD/JPY	81.03	81.18	80.98
EUR/USD	1.1198	1.1209	1.1170
AUD/USD	0.7571	0.7579	0.7562

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21394.76	-2.53
S&P500	2438.30	+3.80
NASDAQ	6265.25	+28.56
日経225 (CME)	20090	+10
トロント総合	15319.56	+99.65
ボルサ指数	48980.78	-36.65
ボベスバ指数	61087.14	-185.08

### 6/26 経済指標スケジュール

14:00 4月【日】景気一致CI指数  
 14:00 4月【日】景気先行CI指数  
 17:00 6月【独】IFO[期待値]  
 17:00 6月【独】IFO[景気動向]  
 17:00 6月【独】IFO[現況評価値]  
 17:30 5月【香港】貿易収支  
 17:30 5月【英】BBA住宅ローン承認件数  
 21:30 5月【米】シカゴ連銀全米活動指数  
 21:30 5月【米】耐久財受注(前月比)  
 21:30 5月【米】耐久財受注[除輸送用機器](前月比)  
 23:30 6月【米】ダラス連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1256.40	+7.00
NY 原油	43.01	+0.27
CME コーン	365.50	-5.25
CBOT 大豆	911.00	-2.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.34%	1.34%
3年債	1.48%	1.48%
5年債	1.76%	1.76%
7年債	1.97%	1.98%
10年債	2.14%	2.15%
30年債	2.72%	2.72%

ドイツ10年債	0.252%	0.249%
英国10年債	1.028%	1.013%

### 6/26 主要会議・講演・その他予定

米国2年債入札

**NY 市場レポート**

20:30

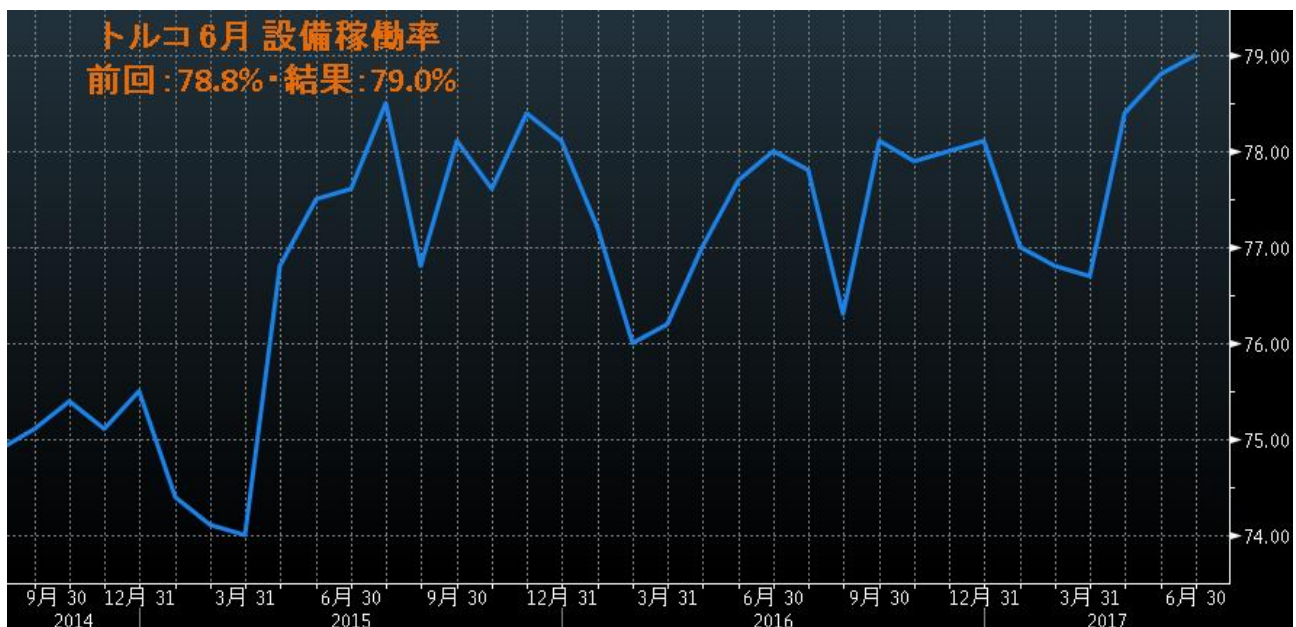
◀ 経済指標の結果 ▶

トルコ 6月 景気動向指数[季調済] 108.8 (前回: 104.8)

トルコ 6月 設備稼働率 79.0% (前回: 78.8%)



出所: Bloomberg



出所: Bloomberg

21:22

◆◀要人発言▶

ドラギ ECB 総裁

・「景気拡大継続へ、弱い基調インフレで緩和は当面維持する」

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ 5月 消費者物価指数 (前月比) 0.1%(予想 : 0.2%・前回 : 0.4%)

カナダ 5月 消費者物価指数 (前年比) 1.3%(予想 : 1.5%・前回 : 1.6%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

◆カナダ消費者物価指数は、前月比、前年比共に年初来の最低値を更新し、カナダドル/円は約 50 銭の下落となった。

21 : 57

◀ 要人発言 ▶

トウスク EU 大統領

・「メイ首相の EU 市民在住権の提案は、期待に届いていない」

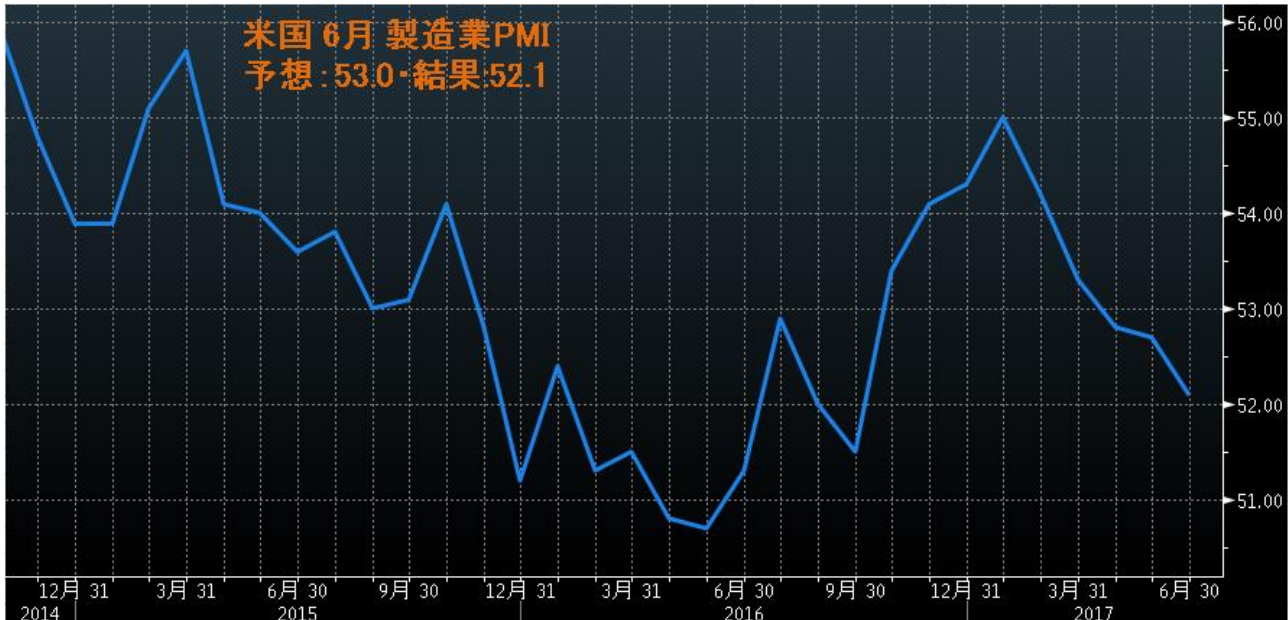
22:45

< 経済指標の結果 >

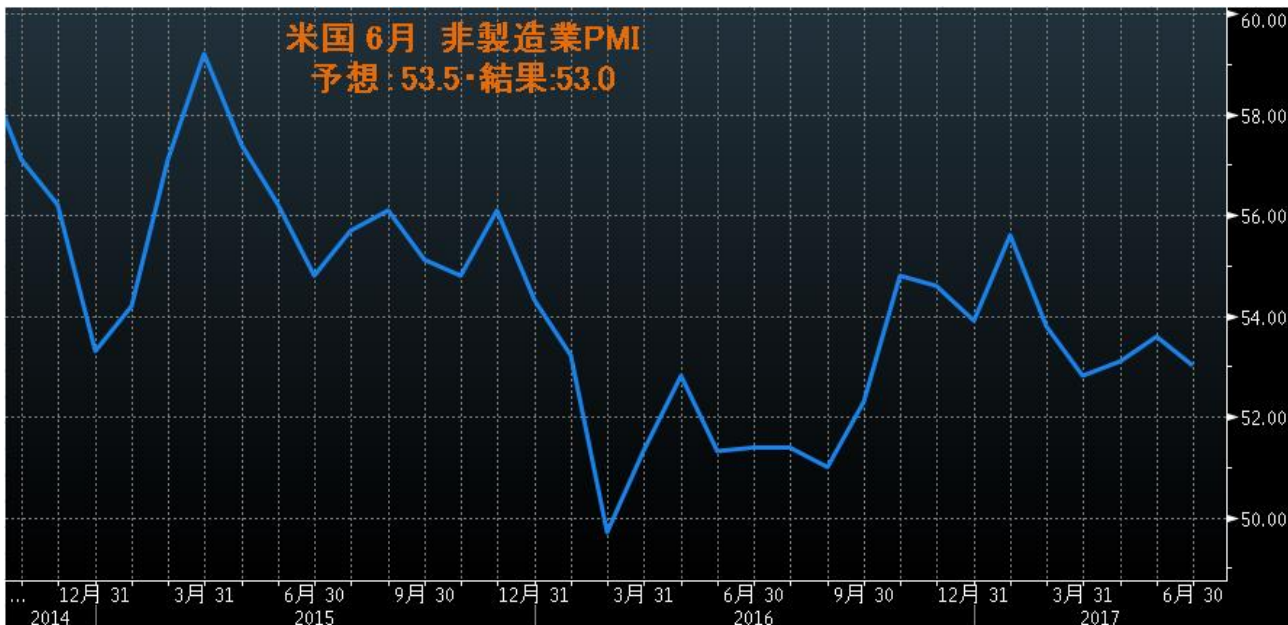
米国 6月 製造業 PMI 52.1(予想 : 53.0・前回:52.7)

米国 6月 非製造業 PMI 53.0(予想 : 53.5・前回:53.6)

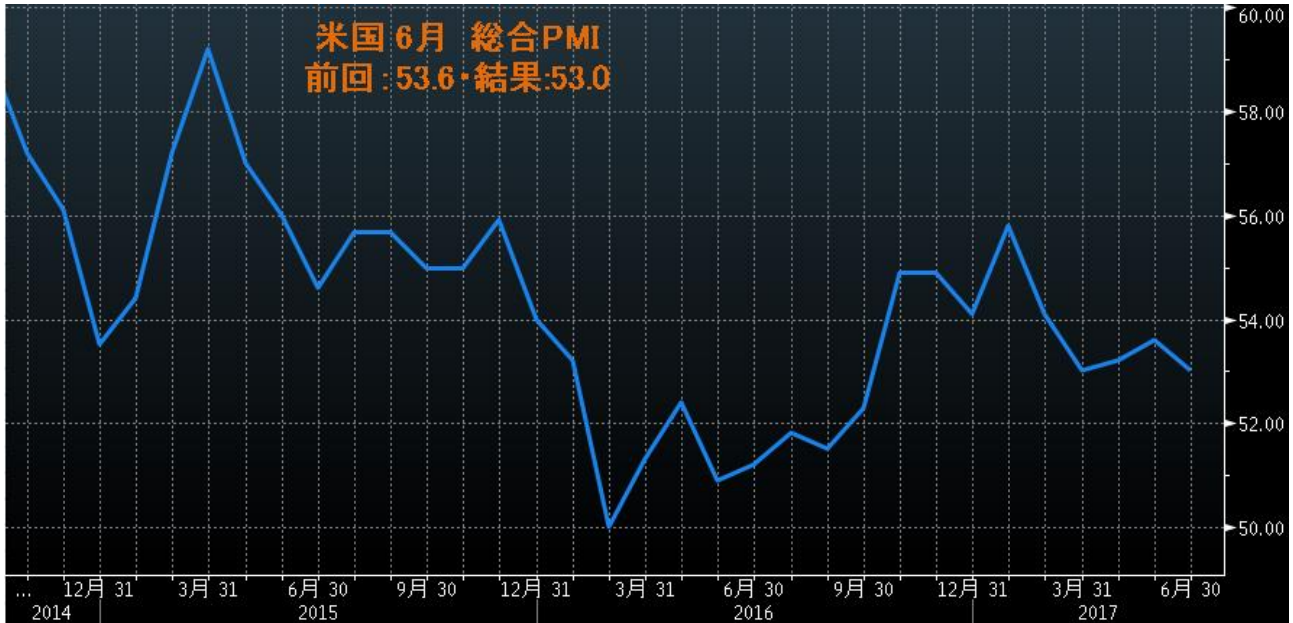
米国 6月 総合 PMI 53.0 (前回 : 53.6)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg



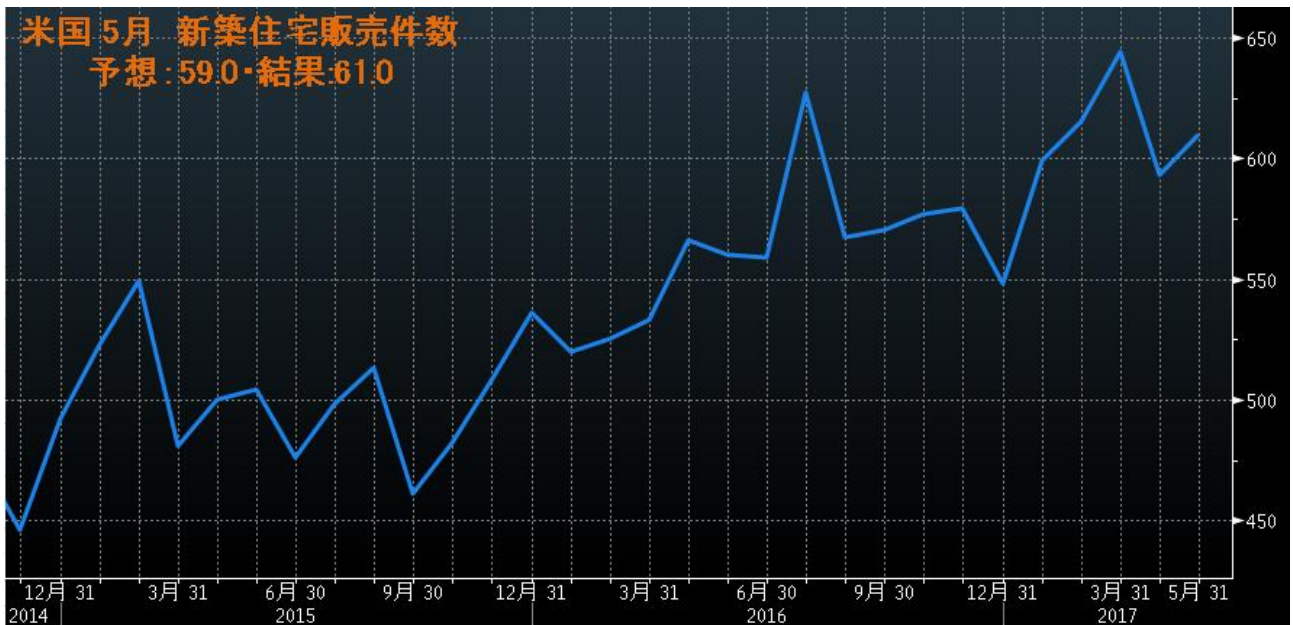
出所: Bloomberg

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

米国 5月新築住宅販売件数 61.0万件(予想: 59.0万件・前回: 56.9万件⇒59.3万件)

米国 5月新築住宅販売件数(前月比) 2.9%(予想: 3.7%・前回:-11.4%⇒-7.9%)



出所: Bloomberg



出所: Bloomberg

**経済指標データ**

**《新築住宅販売》**

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
販売戸数	61.0	59.3	64.2	60.7	59.9	54.8
前月比 (%)	2.9	-7.9	5.8	1.3	9.3	-5.43

(万件)

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
北東部	3.3	3.7	4.0	3.5	4.3	3.7
中西部	5.5	7.3	8.4	8.8	7.3	6.5
南部	36.0	33.3	34.7	33.1	33.8	28.6
西部	16.2	12.6	17.1	15.3	14.5	16.0

(万件)

5月の米新築住宅販売件数は、市場予想の59万件を上回り、前月比+2.9%の61.0万件となった。また、4月分も大幅に修正された。前年比では+0.5%となった。住宅価格は過去最高水準となり、低価格帯での供給がタイトな状況となっていることが示唆された。

①市場の住宅在庫は、5月末時点で、前月比では0.4万件増加の26.8万件だった。販売に対する在庫率は5.3ヵ月と前月から変わらなかった。ただ、適正水準とされる6.0ヵ月は引き続き下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比+16.8%と急上昇し、過去最高の34万5800ドルとなった。平均価格も前月比+16.1%の40万6400ドルと急上昇となった。

③地域別では、南部で6.2%増。西部では13.3%増えた。一方、北東部と中西部では減少した。前回もっとも減少が大きかった西部地域は大幅回復となった。

0:15

**《要人発言》**

**ブラード・セントルイス連銀総裁**

- ・「インフレとインフレ期待、下向きのサプライズ」
- ・「現行の政策金利は適正水準」

0:40

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

NY 債券市場は材料に乏しい中、米連邦準備制度理事会（FRB）幹部の講演や、来週以降に発表される主要な米経済指標の内容を見極めたいとして積極的な取引が手控えられ、狭い範囲でもみ合う展開となった。

午前の利回りは 30 年債が 2.73%（前日午後 5 時 2.72%）、10 年債が 2.15%（2.15%）、7 年債が 1.98（1.98%）、5 年債が 1.76%（1.76%）、3 年債が 1.48%（1.48%）、2 年債が 1.34%（1.34%）。

1:00

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「利回り曲線は、著しくフラット化している」
- ・「保有資産の正常化は、5 年以上を要する可能性も」
- ・「追加利上げには疑問」
- ・「株式市場にバブルが発生しているかは分からない」

1:22

《 要人発言 》

メルケル独首相

- ・「EU は、不公平な貿易相手に対して、防御強化が必要」

《 欧州株式市場 》

欧州株式相場は、大きな手掛かり材料に乏しい中で、積極的な買いは手控えられた。週末の調整により、最近値上がりしていた銘柄を中心に利益確定の売りが優勢となった。医薬品のシャイアーや電力の RWE が下落。民放の ITV やルフトハンザ航空は高い。



出所：Bloomberg

1:46

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「インフレ率、2018 年末までに 2%の目標に上昇へ」
- ・「バランスシート縮小、9 月開始の可能性も」
- ・「バランスシート縮小、利上げを実施しない会合で開始することが可能」

3:00

《要人発言》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「最近のインフレ指標の影響で見通しを変更してはいない」
- ・「年内のバランスシート縮小開始を支持」
- ・「米経済は良好、FRB は利上げを継続する必要」

3:20

NY 金は、前日比 7.00 ドル高の 1 オンス=1256.40 ドルで取引を終了した。

《 NY 金市場 》

NY 金は取引材料が乏しい中、外為替市場でドルがユーロなどに対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となり 3 日続伸となった。



出所：Bloomberg

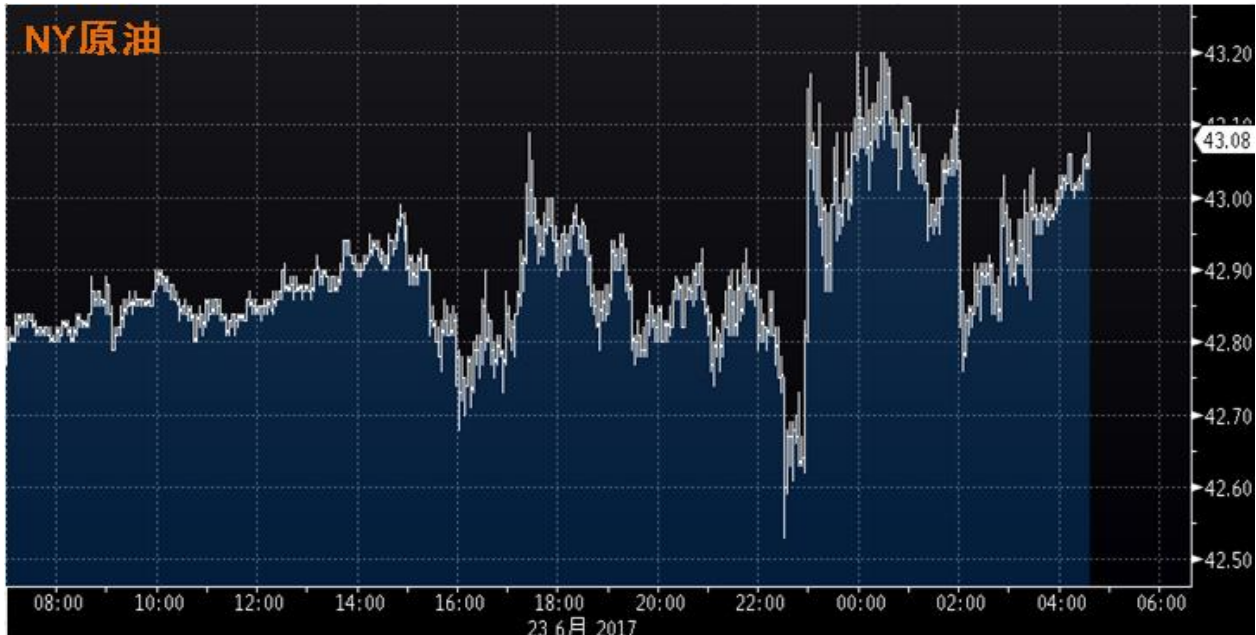


4:17

NY原油は前日比0.27ドル高の1バレル=43.01ドルで取引を終了した。

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、外国為替市場でドルがユーロなどに対して下落したことで、ドル建ての原油先物に割安感が出たことから買い注文が優勢となった。ただ、米石油サービス大手が米国内の石油掘削装置の稼働数の増加を発表したことで売りも出て、相場の上値を抑えた。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

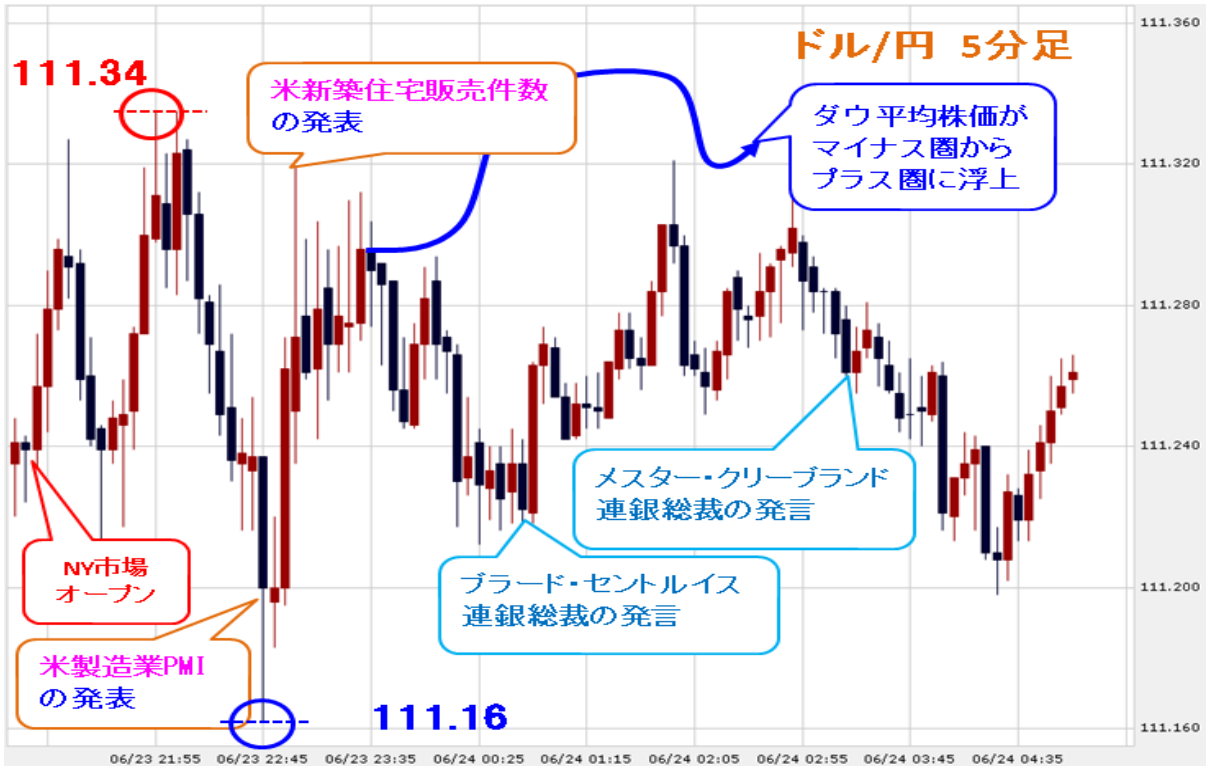
NY株式市場は、S & P 500 指数は4日ぶりに反発した。テクノロジー銘柄などが上げをけん引した。一方、週間ベースではヘルスケアやテクノロジーが上げ、エネルギーは下落した。この日は小型株も上昇した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、23 時発表の米新築住宅販売件数が市場予想を上回る結果となったことで、株式市場がプラス圏となったが、ドル/円の反応は限定的だった。その後、マスター・クリーブランド連銀総裁や、ブラード・セントルイス連銀総裁の発言があったが、週末ということもあり動きが乏しく、111.20 円台でもみ合う展開となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。